平成30年10月18日

会員各位

鎌倉市医師会会長　井口　和幸
公衆衛生担当理事　湯浅　章平

平成30年度家族計画・母体保護法指導者講習会について

神奈川県医師会を通じて、通知がまいりましたのでお知らせいたします。
参加ご希望の方は、10月31日迄に鎌倉市医師会（22-1245）へご連絡ください。
こちらは鎌倉市医師会ＨＰにもアップロードしてありますので、ご確認ください。

神奈川県医師会
会長　菊岡　正和
（公印省略）

平成30年度家族計画・母体保護法指導者講習会の開催について

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
日頃より本会事業にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、標記について日本医師会長から別添のとおり通知がありました。
つきましては、貴会において一般参加を希望される先生がおりましたら別紙申込書により11月5日（月）までに、本会あてお申込みくださいますようお願いいたします。
（参加者のない場合についてもご回答ください。）
なお、一般参加者の旅費は自己負担となりますのでご承知おきください。
また、会館内に託児所を設置する予定です。利用希望者の方がおられましたら、申込みと併せご連絡下さい。

記

日時および会場：平成30年12月1日（土）午後1時～4時
日本医師会館大講堂（東京都文京区本駒込2-28-16）
電話０３－３９４６－２１２１（代）

以上

お問い合わせ先
地域保健課　担当：佐々木
横浜市中区富士見町３－１
TEL 045(241)7000 FAX 045(241)1464
E-mail　y-sasaki@kanagawa.med.or.jp

平成３０年度家族計画・母体保護法指導者講習会開催要綱

１．目　的：母体保護法指定医師に必要な家族計画ならびに同法に関連する最新知識について指導者講習を行い、母体保護法の運営の適正を期する。

２．主　催：日本医師会・厚生労働省

３．内　容：プログラムのとおり

４．日時および会場：平成３０年１２月１日(土)　午後１時～４時
日本医師会館大講堂
〒113-8621 東京都文京区本駒込２－２８－１６
TEL　０３－３９４６－２１２１（代）
問合せ先：健康医療第二課
TEL　０３－３９４２－８１８１
FAX　０３－３９４６－２６８４

５．参加者：（１）各都道府県医師会代表者（１名）
（２）都道府県医師会会員
（３）日本産婦人科医会会員

６．申込方法：各都道府県医師会代表者及び都道府県医師会会員は都道府県医師会を通じて申し込んで下さい。
参加者には受講票を本人宛に直接送付します。受講票の提出により当日受付を行いますので、必ずご持参下さい。

７．申込締切：平成３０年１１月１５日（木）

８．その他：（１）参加費は無料です。
（２）都道府県医師会代表者1名分の旅費は日本医師会で負担します。その他は自己負担とします。
（３）会館内に託児所を設置する予定です。利用希望者の方がおられましたら、申込と併せてご連絡下さい。

９．研修出席証明について
（１）日本医師会生涯教育制度の単位は、出席名簿に基づき「全国医師会研修管理システム」に自動的に登録されます。
参加者には、カリキュラムコード０（その他）2.5単位が付与されます。
（２）日本産科婦人科学会の単位は、「e医学会カード」で受付を行いますので、ご希望の先生は必ずご持参下さい。
（３）日本産婦人科医会の単位は、参加証シールを当日配布します。

平成30年度家族計画・母体保護法指導者講習会プログラム

日時：平成30年12月1日(土)13：00～16：00
会場：日本医師会館大講堂

1．開　　会（13:00）　　司会:平川　俊夫(日本医師会常任理事)

2．挨　　拶（13:00～13:10）　横倉　義武(日本医師会会長)
　　加藤　勝信(厚生労働大臣)

3．来賓挨拶（13:10～13:15）　木下　勝之(日本産婦人科医会会長)

4．シンポジウム（13：15～15：30)
　座長：平川　俊夫（日本医師会常任理事)

テーマ「女性に寄り添う産婦人科医療のあり方について」

(1) 妊娠前からの女性の健康課題に寄り添う－Periconceptional Care / Counseling にも目を向けよう－　(30分)

　平原　史樹（国立病院機構横浜医療センター院長)

(2) 妊娠前からの健康管理について（こころの健康を中心に）（仮題）　(30分)

　甲村　弘子（こうむら女性クリニック院長)

(3) 妊娠前からの健康管理について（身体疾患を中心に）（仮題）(30分)

　鈴木　俊治（葛飾赤十字産院副院長)

(4) ゲノム医療時代の妊娠にむかえる世代への妊娠前の遺伝カウンセリング（仮題）(30分)

　斎藤加代子（東京女子医科大学遺伝子医療センターゲノム診療科特任教授)

(5) 指定発言－行政の立場から（妊娠前からの就労環境の整備も含めて）（仮題）
　平子　哲夫（厚生労働省子ども家庭局母子保健課課長)

5．討　議（15：30～16：00)

6．閉　会（16:00)